

世界の難民・移民の現状を伝えるイベントを開催
「国境なき医師団 活動の現場から」
2月5日（月）～2月29日（木） JICA 地球ひろば 特別展示



Bangladeshにあるロヒンギヤ難民キャンプ＝2018年6月27日 © Chika Suefuji/MSF

国境なき医師団（MSF）は2月5日から2月29日、国際協力機構（JICA）のJICA 地球ひろば（東京都新宿区）主催の特別展示において、「国境なき医師団 活動の現場から」をテーマにイベントを行います。紛争地や自然災害の被災地、感染症の流行地、難民キャンプなど、世界75の国・地域で緊急医療・人道援助を行うMSFの活動を紹介するパネル展示や、世界の活動地の様子が分かる動画の放映、地中海を粗末なボートで渡る移民・難民が実際に着ていたライフジャケットや衣服、救助された後に心境を描いた絵などを展示します。また、MSFのオリジナルスタンプコーナーも用意しています。会期中には海外派遣スタッフによるオンライントークイベントも実施します。

開催概要

月間特別展示「国境なき医師団 活動の現場から」

期間：2月5日（月）～2月29日（木）10:00～18:00（毎月第1・3日曜日 休館）

会場：JICA 地球ひろば 1階ロビー展示（東京都新宿区市谷本村町10-5 JICA 市ヶ谷ビル内）

入場料：無料

ウェブサイト：2月5日公開予定

<https://www.jica.go.jp/domestic/hiroba/information/exhibition/monthly/index.html>

主催：JICA 地球ひろば

お問い合わせ：event@tokyo.msf.org

会期中イベント：海外派遣スタッフによるオンライントークイベント

国境なき医師団 活動の現場から

——国際人道援助ってどんな仕事があるの？ やりがいや、私たちにいまできることは？ ——

MSFの海外派遣スタッフで、プロジェクト全体の指揮を執る「プロジェクト・コーディネーター」を務める日本人女性スタッフが、MSFが活動する難民キャンプで人びとはどんな生活を送っているのか、MSFではどんな職種の人が働いているのか、参加のきっかけややりがい、世界の人道危機に対して日本の皆さんが今できること、などについて話します。参加者からの疑問にお答えする時間も設けます。

- ・日時：2月28日（水）18:30～20:00
- ・参加方式：Zoomでのオンライン配信/定員なし
- ・参加費：無料
- ・申込方法：https://www.jica.go.jp/domestic/hiroba/information/event/240228_01.html
上記のURLの申し込みフォームから申し込み、または、JICA地球ひろば 地球案内デスクのメールアドレス（chikyuhiroba@jica.go.jp）宛てに〔①セミナー名「国境なき医師団の現場から」 ②氏名（ふりがな） ③電話番号 ④メールアドレス ⑤ご所属〕を明記の上、メールをお送りください。

※後日、申し込み確認メールが届きますので、受信設定をしている方は、迷惑フォルダに振り分けられないように設定をお願いします。

登壇者プロフィール

国境なき医師団 プロジェクト・コーディネーター

末藤 千翔（すえふじ・ちか）

2011年法政大学卒業後、日本の国際協力NGOに就職。国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）、パリ政治学院修士課程を経て、2018年、人事・財務を担うアドミニストレーターとして国境なき医師団に参加。2020年からは、活動の責任者であるプロジェクト・コーディネーターとして活動を率いている。バングラデシュ、シリア、フィリピン、イラク、ナイジェリア、トルコ、スーダンで活動。



© MSF

ご取材を希望される場合は、下記のMSF広報担当者にご連絡ください。事前に日時を設定し、展示等のご案内をいたします。

JICA 地球ひろばに関するお問い合わせ先：

JICA 地球ひろば 地球案内デスク

電話：0120-767278 E-mail：chikyuhiroba@jica.go.jp

MSFと本件の取材に関するお問い合わせ先：

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本 広報担当：舘俊平、山田瑞穂

携帯：080-2277-6819 E-mail：press@tokyo.msf.org

<https://www.msf.or.jp>

メディア向け X（旧ツイッター）アカウント：@MSFJ_Press